



2023年2月10日

各位

会社名 秩父鉄道株式会社
代表者名 代表取締役社長 牧野 英伸
(コード: 9012 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員総務部長 佐藤 伸
(TEL 048-523-3311)

繰延税金資産の取崩し及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年3月期第3四半期決算（2022年10月1日～2022年12月31日）において、繰延税金資産の取崩しを行うとともに、2022年11月11日に公表した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の取崩しについて

当期の業績と今後の業績見通しを鑑み、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当第3四半期累計期間において、繰延税金資産を227百万円取崩し、法人税等調整額に計上いたしました。

2. 2023年3月期通期連結業績予想値の修正

(2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	5,300	150	180	130	87.51
今回修正予想 (B)	4,800	△400	△360	△460	△309.66
増減額 (B-A)	△500	△550	△540	△590	
増減率 (%)	△9.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	4,352	△287	△192	△47	△32.12

3. 通期連結業績予想修正の理由

当第3四半期累計期間の業績は、新型コロナウイルス感染症により減少した鉄道利用や旅行需要の回復が想定より遅れており、鉄道事業をはじめとする各事業で収入は前回予想を下回っております。

また、事業環境の改善を期待した当社沿線における商業施設開業に伴う鉄道利用につきましても、当社が想定した利用者数を大きく下回る状況で推移しております。費用面におきましても、電力料金の値上がりの影響を受けるなど厳しい状況が続いております。

今後も誘客促進に努め、事業収益の改善を図ってまいります。現下の状況が第4四半期も続く見込まれることから、通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想値と異なる場合があります。

以上